



# お箸知育教室 のご案内



## 未来を担う子供たちの食育をサポートします

ちゃんとお箸を持つことができるという基本を身に付けるという基本＝「箸育」は脳の活性を促し、素直な心を養います。そして人を“キレイ”美しく”する。

私たちは1998年に唯一箸だけで食する箸の国・人の箸遣いと食し方に着目し、「箸育」こと「お箸をちゃんともつことができるという基本を身に付けるという基本」・「お箸知育教室」が東京都足立区の小学校で産声を上げました。

和食が世界無形文化遺産登録を期に、益々食育・箸育の重要性が叫ばれています。

「お箸知育教室は」はその後の口伝で、全国44都道府県に渡り年間350回以上にも及ぶ開催に発展しており、約20年間で15万人に達しました。

幼少の子たちから少年少女、大人そして祖父母、老若男女がお箸を見直す事をきっかけに、日本の食文化や食事マナーに目を向けてほしい。

そして四季折々の恵み、食の命をいただく事に感謝する心に思いを寄せて次世代に伝えて行きたい。

私たちは、みんなが誇りを持ち、凛とした美しい日本を築いていく一助を担いたい、そんな思いでこの活動に取り組み続けています。

さらなる「お箸知育教室」の継続拡大がされますようご案内とさせていただきます。



## お箸知育教室の必要性

日本は世界でも類を見ないほど、日常的に世界の食を味わえる恵まれた環境にあります。伝統的に食されてきた和食は世界でも健康食として愛され、広く人気を得ています。しかしそれを食するときを使う箸を意識することは少なかったように思えます。

お箸の国といわれている日本ですが、最近ではお箸を正しく使えない日本人が多く見受けられます。お箸を使うということは、手を器用に動かすことにつながり、脳の発達にも大きな影響を与えるといわれています。幼少の頃に正しい箸使いを身につけることは、脳と手の発達、さらにしつけという面でも大変重要なことです。「お箸知育教室」では正しいお箸の使い方を学びます。



## 木地は地球環境に配慮した折れたバットです。

プロ野球などで1年間に消費される木製バットは約20万本といわれています。そのほとんどはモクセイ科温帯性広葉樹のアオダモの木です。これまで折れたバットは、焼却されるか捨てられていました。私達はそれらを回収して、お箸をはじめとするユニークな製品にリメイクし、新たな命を吹き込んでいます。アオダモは硬くまたしなりもあって、お箸の木地に適した木なのです。「お箸知育教室」で製作するマイ箸の木地は折れたバットを工場再生したものです。地球環境保全に配慮した素材を使っているのです。子供達の作るマイ箸は大好きなプロ野球選手が使っていたバットからできるかもしれませんね。



## 基本が大切。

野球の基本は、正しいキャッチボール、素振り、そしてランニングです。これらの基本を繰り返す毎日の積み重ねが、大きな成果、結果をもたらしてくれます。

箸を正しく持つことは食事を美味しく、きれいに頂くだけでなく、周囲に迷惑をかけないという日本文化の根底に繋がる大切な精神を養ってくれます。

私たちにとって箸使いは、食事における基本、躰(しつけ)の基本であります。毎日使うものだからこそ正しい基本、正しい箸使いが求められます。基本を大切にしましょう。

一般財団法人 世界少年野球推進財団  
理事長 王 貞治



## 授業について

- 授業時間：2時間～2時間半(相談可)
- 講師料：20,000円
- 費用：1膳 2,200円 税込(材料代・加工代・他諸経費)  
※送料・交通費は実費となります。

### ① スライドを見てお箸について学びます。

- ・ お箸の名前の由来
- ・ お箸を使っている国
- ・ お箸の歴史
- ・ 世界中でお箸を使っている人口の割合
- ・ 食事中にお箸で出来ること  
など・・・

### ② お箸の正しい使い方を練習します。



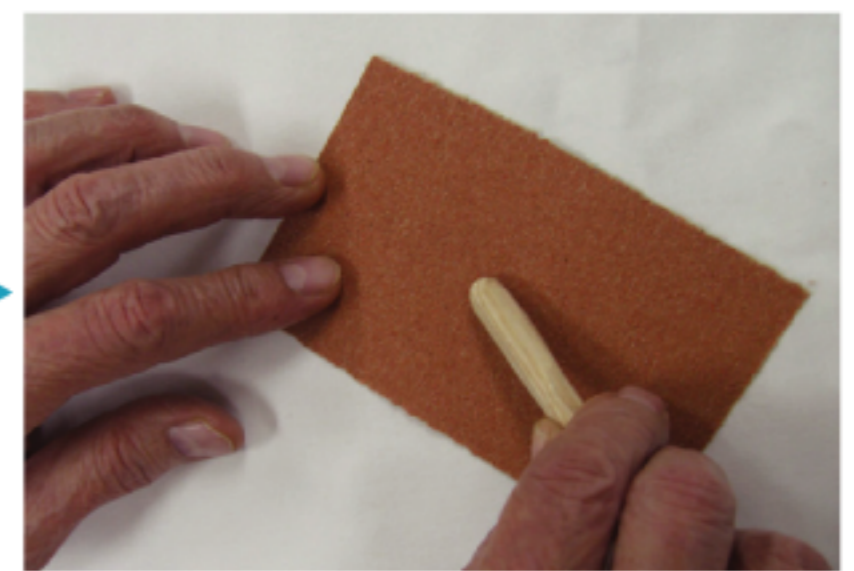
### ③ 口にしても安心安全な世界でたった1膳のオリジナル my 箸を作ります。



1. 自分の手の大きさに合ったお箸のサイズを計算します。



2. お箸をのこぎりでカットします。



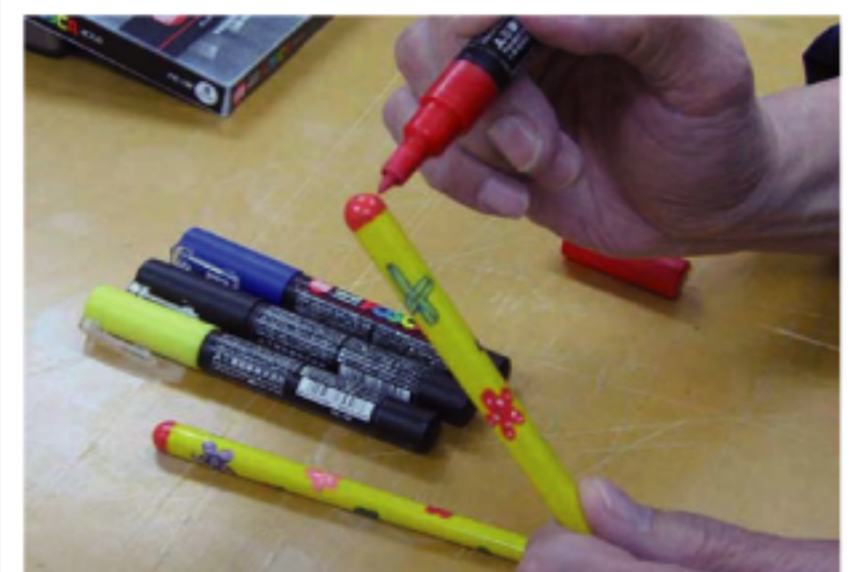
3. 紙やすりで切り口を丸くなるように削ります。



仕上加工が完了したお箸は、封筒に入れてお届けします。



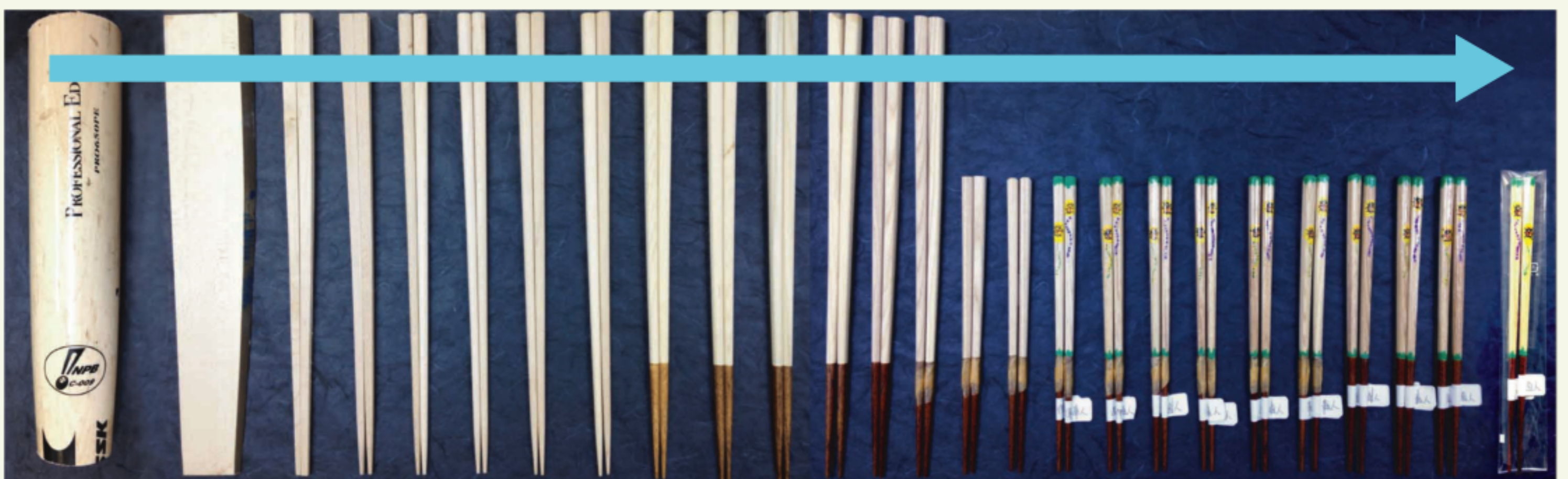
制作されたお箸は福井県の小浜市へ送られ、一本一本手作業で仕上げの加工を、約40日間行います。



4. 自由に絵や模様を描きます。

授業での作業はここまで

## 折れたバットからオリジナル my 箸ができるまで



折れたバットの芯部をカットしてから、仕上げまで26工程を要します。  
箸先には、漢方薬・お茶・食用にも使われる安心・安全な本物の漆を塗り込みます。

## 🍵 お送りいただいたお手紙より

あたたかいお言葉を  
たくさんいただいています。

### 「忘れかけていた日本人の心」

遠いところから来ていただきありがとうございます。親子で楽しく箸作りができました。手を動かしながら親同士おしゃべりもでき、木のやさしいぬくもりに触れることができました。箸作りを通して忘れかけていた「日本人の心」を取り戻した気持ちになりました。

(広島県地域親子教室の保護者)

### 「楽しかったお箸づくり」

マイ箸づくりは楽しかったです。時間も忘れて夢中になって絵付けをしました。また材料にした木が野球選手のバットの再利用と聞いて、とてもいいことだと思いました。そのバットを見てみたいとも思いました。できあがった時が楽しみです。

(福井県S小学校Kさん)

### 「ごはんがおいしかった」

僕が作ったお箸がきれいになって返ってきました。そのお箸でさっそくごはんを食べました。いつものお箸より、自分で作ったお箸で食べたほうがおいしかったです。いつまでも大事に使おうと思います。

(京都府H小学校N君)



### 「素晴らしい『授業』でした」

お箸の歴史や使い方、また環境問題までお話していただき、有意義な一日になりました。学校としてもとてもよい取り組みになったと教師一同で話し合っております。お箸の出来上がりを皆楽しみに待っております。

(東京都K小学校の先生方)

### 「集中、感動、そして徳育」

「お箸知育教室」を始めて7年になります。お箸作りを始めると、どの子供も集中して取り組みます。お箸が出来上がってきた時は教室に「ワアッ!」と歓声が上がります。自分の手作りのお箸だから、皆とっても大切に使います。物を大切にするという気持ちが育ちます。また来年もよろしく願います。

(大阪府H小学校の先生方)

## お問い合わせ先

株式会社兵左衛門

お箸知育教室事務局

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-1-28 4F

TEL:03-5822-0840 FAX:03-5822-0841